

特集 神経筋疾患の超音波診断

企画 本誌編集委員会

特集の意図

神経筋疾患に対する超音波診断が、最近急速に普及してきている。頸動脈エコーと同じ機器を用いることができる手軽さのうえに、末梢神経肥厚や筋の輝度変化など形態的变化のみならず、線維束性収縮や線維性収縮をも可視化することができる。それが多くの人の注目を集めている理由であろう。本特集では、超音波診断が有用な代表的疾患について、何がどのように見え、どの程度診断に寄与するのか、現時点での知見をまとめた。また、本誌初の試みとして超音波画像の動画を付した項目もあるので、誌面と合わせてご覧いただければ幸いである。

特集の構成

1. 手根管症候群の超音波診断（中道健一） 超音波検査による正中神経腫大の検出から特発性手根管症候群を診断する方法を中心に解説する。神経伝導検査との比較や、手術の低侵襲化への貢献についても触れる。
2. 炎症性ニューロパチーの超音波診断（杉本太路，他） 超音波検査による炎症性ニューロパチーの診断は、神経肥厚の描出をもって行う。本項では、慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーや多巣性運動ニューロパチーを中心に、各疾患の超音波所見に関するこれまでの報告をまとめる。
3. ALS の超音波診断（三澤園子） ALS には特異的な生化学的マーカーがないため診断が難しく、侵襲度の高い検査が必要な場合が多い。そこで超音波診断に期待が持たれている。超音波検査を ALS 診断に活用できるとすれば、筋の萎縮・変性、線維束性収縮の評価である。本項では、それらの評価が確立されるために何が必要となるか検討する。
4. シャルコー・マリー・トゥース病の超音波診断（能登祐一） シャルコー・マリー・トゥース病は遺伝子検査により診断が確定され、遺伝子異常の種類によってサブタイプに分類される。しかしながら、超音波検査を用いることで、日常診療の範囲でそのサブタイプを予測することができ、他疾患との鑑別も可能となる。サブタイプごとの超音波所見を示し、その有用性を概説する。
5. 筋疾患の超音波診断（高松直子，他） 最近の超音波診断装置の進歩により、筋の状態を詳細に評価することが可能となっている。今回は筋炎や筋ジストロフィー、不随意運動などについて、超音波検査の有用性を検討する。また、筋超音波検査を生検に適した部位を探す際に利用するなど、診断の補助としての有用性についても触れる。

QRコードによる動画配信について

本特集の付録として、内容理解の手助けとなる動画を配信しています。論文中に掲載されているQRコード（二次元バーコード）をスマートフォン、タブレットPCなどで読み取ると、Webを経由して関連する動画を再生することができます。

QRコードを読み取って動画を再生する場合は、以下の注意点を必ずお読みください。ようお願いします。

【ご注意】

- ・動画を再生する場合、ご自身の携帯電話会社との契約に基づきパケット通信料が発生いたします。動画再生などで発生したパケット通信料については、ご自身のご負担となります。
- ・ご使用のスマートフォン、タブレットPCなどがパケット定額サービスなどに加入されていない場合、多額のパケット通信料が請求されるおそれがありますのでご注意ください。
- ・動画はスマートフォン、タブレットPCなどで再生可能です。ただし、フィーチャーフォンをご使用の場合、機種や機能によっては、動画が再生できない場合や画質が鮮明でない場合もあります。ご了承ください。
- ・配信される動画は予告なしに変更修正が行われることがあります。また、予告なしに配信を停止することもあります。ご了承ください。

■配信動画一覧

1. 手根管症候群の超音波診断（中道健一）

動画 1	手根管中央部の横断像 [40 秒]	210 頁
動画 2	他動指屈伸下の横断像（手根管中央部） [40 秒]	210 頁
動画 3	他動指屈伸下の長軸像（示指 FDS 面） [40 秒]	210 頁
動画 4	正中神経の認識法（手根管中央部の横断像） [47 秒]	210 頁
動画 5	正中神経の側方可動性（手根管中央部の横断像） [1 分 17 秒]	213 頁
動画 6	正中神経の長軸方向の可動性（示指 FDS 面の長軸像） [1 分 8 秒]	213 頁

3. ALS の超音波診断（三澤園子）

動画 1	舌の線維束性収縮 [31 秒]	232 頁
動画 2	前脛骨筋の線維束性収縮 [27 秒]	233 頁

5. 筋疾患の超音波診断（高松直子，他）

動画 1	正常人での筋超音波所見（36 歳男性，右上腕二頭筋） [15 秒]	250 頁
動画 2	多発筋炎での筋超音波所見（76 歳女性，右上腕二頭筋） [23 秒]	251 頁

※医学書院の電子ジャーナル「MedicalFinder」では、パソコンからワンクリックで本特集の動画をみることが可能です。